

PPP/PFI 導入評価会議結果

紫波警察署庁舎等整備事業

事業内容	老朽・狭溢化が著しい紫波警察署と交通機動隊本隊の2庁舎及び証拠品センター（新設）を効率性、経済性の観点から一体整備する。
評価会議開催日	令和3年11月19日
検討区分	一次評価（簡易検討）
検討結果	従来手法による整備
上記の理由	<ul style="list-style-type: none">・ VFM 算定における削減率や利率が流動的であり、計算上のVFMを担保できる可能性が低いこと。支払い平準化の対象額が少ないこと。・ 警察業務の特殊性から多くの制限が加わる可能性があり、民間の創意工夫の余地が限定となること。民間の参入意欲が低くなると想定されること。 <p>以上を総合的に勘案し、「従来手法による整備」という検討結果とする。</p>